

科目名	足底板演習			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科1年		必修・選択 必修

〔授業の目的・ねらい〕

前期に学んだ足底板製作の応用として、異なる製作方法を習得することを目的とする。また、2年生に進級するにあたり、前期に学んだ足底板の構造、各部の機能への理解や、足・靴に適合した足底板製作技術の修得について、復習・確認を行うことも目的とする。

〔授業全体の内容の概要〕

製作課題を与え、それを完成させる。まず講師が製作方法等について講義をし、その後製作のデモンストレーションをした後、学生は時間内にその課題を完成に向けて製作していく。製作途中、または完成後に講師がチェック・評価を行う。本実習の製作課題は、フルタイプのカスタムメイド足底板である。最終日には時間内に課題を仕上げる製作試験を行う。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

- ① フットプリントからベロッテ・内側縦アーチサポート・クボイドサポートの設計ができる
- ② トリッシュムを使用した座位採型を行い、フルタイプ用に前足部の延長を行うことができる
- ③ フルタイプカスタムメイド足底板の陽性モデル修正ができる
- ④ 足・靴に合わせてフルタイプカスタムメイドの足底板を製作できる

回数	講義内容
1	採型
2	採型 陽性モデル修正
3	陽性モデル修正
4	陽性モデル修正
5	陽性モデル修正 カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)
6	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)
7	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)
8	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)
9	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)
10	カスタムメイド足底板製作 (フルタイプ・ハーフタイプ)
11	製作・適合
12	製作・適合
13	適合
14	適合
15	適合

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
なし		

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

製作物において評価を行う。
